

日時：2016 年 1 月 23 日（土）13：00～17：30

場所：国際文献社（江戸川橋）

出席：清水 洋，袋 裕善，藤掛英夫，岸川圭希，山本 潤，高橋泰樹，諏訪俊一，尾崎良太郎，
福田順一，西山伊佐，徳久博昭，森武 洋(オブザーバー)

事務局：鈴木美保子（国際文献社）

欠席：石川 謙，佐々木健夫

（以上，敬称略）

1. 会長挨拶

2. 報告および審議事項

2-1 2015 年度第 2 回理事会議事録（案）（資料 2015-03-01）が承認された。

2-2 総務委員会（資料 2015-3-02）

〔報告事項〕

- 1) 会員動向 入会・退会・除籍の会員数が報告された。
- 2) 代議員公募メールを会員に配信し，HP に掲載した（1 月 15 日）
- 3) 役員候補者公募メールを会員に配信し，HP に掲載した（1 月 15 日）
- 4) メール審議事項：協賛について，12 月 5 日承認済み。

〔審議事項〕

- 1) 各種委員会の状況 以下の各委員会の委員，日程が承認された。
 - ・役員選考委員会
 - ・代議員選任委員会
 - ・選挙管理委員会
 - ・名誉会員審議委員会

2-3 財務委員会（資料 2015-2-03）

〔報告事項〕

- 1) 日本液晶学会 2015 年度会計収支中間報告概要が報告された。
- 2) 学会誌用（HP 掲載・動画リンク）動画サイトの利用方法についての説明が行われた。

2-4 編集・情報委員会（資料 2015-3-04）

〔報告事項〕

- 1) 1 月 25 日付けで液晶学会誌 Vol.20 No.1 が電子ジャーナル（および希望者への冊子体）として発行される予定。
- 2) 広告のバナーサイズについて
- 3) Vol.21 液晶学会 20 周年特集

〔審議事項〕

- 1) 編集委員の旅費について
- 2) 一般社団法人学術著作権協会（JAC）について
- 3) 広告代理店サイバーエクスプレス社の依頼について
- 4) Web 広告について
- 5) ケミカルアブストラクトサービスからの「液晶」冊子体の要求について
- 6) 情報担当理事復活について

2-5 行事委員会（資料 2015-3-05）佐々木理事・福田理事

〔報告事項〕

- 1) 2016 年度液晶学会討論会 準備状況について

〔審議事項〕

- 1) 討論会における協賛の必要性について
- 2) 虹彩賞の英語名称について (継続審議)
- 3) 3. 虹彩賞規定の策定について
- 4) 2017 年度以降の討論会開催場所について
- 5) 討論会の発表申込における海外からの参加について
- 6) 国際担当から行事担当となった事業について報告について
- 7) ILCC2018 について
- 8) 日伊国際液晶会議について

2-6 国際交流委員会・研究会委員会 (資料 2015-3-06)

[報告事項]

- 1) 国際担当案件
国際会議への協力について
- 2) 研究会担当案件
フォーラム行事について (資料 20160123-1)

[審議事項]

- 1) 国際担当案件
2017 年アジア液晶会議 (Asian Conference on Liquid Crystals, ACLC2017) への取り組みについて
- 2) 研究会担当案件 特になし

2-7 役員選考委員会 (資料 2015-3-07)

[報告事項]

- 1) 日程について
- 2) 役員候補者選考における方針について

2-8 表彰委員会 (資料 2015-3-08)

[審議事項]

- 1) 2016 年度表彰委員会委員候補者および日程について
- 2) 個人賞選考委員会委員について
- 3) 論文著作賞選考委員会について
- 4) 日程について
- 5) その他

論文賞推薦フォーマットの推薦理由部分に字数を追加した物と差し替えを行った。

2-9 企画 WG or 委員会 (案) (資料 2015-3-09)

[意見聴取]

- 1) 理事会をサポートする仕組みを作る案があり、以下のような役割の説明があった。

①理事会の議論・決断に必要なデータの整理、可視化 (グラフ化)

②定型のプロセスに対するサポート

③定型のデータ処理・可視化の実行

④情報を継続的にまとめておく部署の必要性

⑤担当理事, フォーラム主査の負担軽減

⑥理事会改革の公約 (理事数削減のための準備・伏線)

⑦次年度, 行事担当理事の欠員をサポート

⑧情報委員会 (委員長: 森武先生) と密接にリンク

※理事会終了時間超過のため, 議論を中断し, 次回以降の継続審議とすることとした。

2-10 WEB 管理 WG 報告

[報告事項]

1) 液晶学会 WEB アクセス数について

[審議事項]

2) 情報委員会と WEB 管理 WG の関係について

2-1-1 学会設立 20 周年行事企画, 開催について

企画の趣旨, 期間, 行事例, 組織について, 説明があった。

・ 20 周年記念事業の期間: 2016 年 9 月~2018 年 8 月の 2 年間

・ 行事例

1) 一般市民向け公開シンポジウム (関東, 関西各一回, プレス発表)

2) 液晶学講座 (シリーズもの, 有料) プロを目指すアマチュア向け

3) 物理と化学の融合シンポジウム (新学術分野の提言) フォーラムによる組織運営か

4) ILCC2018 および期間中の特別行事

5) 討論会の国際化及び広報の充実

・ 計画立案実施に係る組織: 新たな横断的組織での対応が妥当。

2-1-2 日本液晶学会特別シンポジウムの提案

日本液晶学会特別シンポジウムの開催趣旨, タイトル, プログラム案が示された。

タイトル: 「次世代技術が拓く液晶ディスプレイの未来」

第 1 部: ディスプレイ産業の復興に向けて

第 2 部: 材料技術部門

第 3 部: デバイス開発部門

第 4 部: 応用システム部門

2-1-3 理事定員削減計画案

来年度以降の 3 年間の理事削減案が示された。